

第4章 施策の展開

基本方針に掲げる10年後の目指す姿及び基本目標を実現するため、令和8年度(2026年度)から令和11年度(2029年度)までの4年間で取り組む具体的な施策を体系的に整理しました。

1 施策体系

【基本施策】

I 次世代を担う人材の確保・育成

- 1 農林漁業者の経営力の向上
- 2 農林水産業を支える多様な担い手の確保・定着
- 3 農業協同組合及び漁業協同組合の経営基盤強化

II 農林水産業の成長力の強化

- 1 スマート農林水産業の加速化
- 2 生産体制の強化・充実
- 3 農地利用の最適化
- 4 持続可能な畜産業の実現
- 5 水産資源の管理と維持・増大
- 6 農林水産物の安全確保と消費者の信頼確保
- 7 環境に配慮した農林水産業と高温対策の推進
- 8 農林水産業における試験研究の強化

III 需要を捉えた販売力の強化と輸出促進

- 1 戦略的な販売促進とブランディングの強化
- 2 地域資源を活用した需要の創出・拡大
- 3 新たな販路開拓に向けた輸出促進

IV 地域の特色を生かした農山漁村の活性化

- 1 農山漁村を支える活力の創出
- 2 農山漁村における地域資源の活用
- 3 有害鳥獣の対策強化と「房総ジビエ」の普及促進
- 4 海業の推進等による海辺と水辺の活性化

V 災害等への危機管理の強化

- 1 農林水産業における災害対策等の推進

部門別戦略

園芸 ~生産力の強化による、稼げる園芸農業の実現~

農産 ~生産性の向上による持続可能な水田農業の実現と落花生産地の維持~

畜産 ~生産性や持続性の向上による、稼げる畜産経営の実現~

森林・林業 ~災害に強い森林づくりと森林資源の循環の推進~

水産 ~稼げる水産業の実現と漁村の活性化~